

ひと2009

中小企業向けの事業再生本を書いた

やまさき まこと
山崎 誠さん

破綻の瀬戸際に立たされた経営者に向けて「あきらめるのは早い」との思いで、企業再生の実態や成功のコツをつづった「ひとりのぼったの社長のための事業再生」(エイチエス、千三百六十五円)を出版した。

や飲食、小売りなど売上高五億―十億円の中小企業が大半。三月月から一年をかけてじっくりとコンサルティングを行い、復活を後押ししてきた。

認定事業再生士として、札幌で七十一―八十件の再生を手掛けた。その経験から、行き詰まりの原因を会社、社長、事業の三つに分けて解決することや金融機関との接し方、弁護士や会計事務所など相談相手の特長を分かりやすく記した。

「事業再生は理屈二割、感情八割」が持論。道内中小企業の再生には金融機関との協調が不可欠とし、「担当者と信頼関係を築き、再生への情熱をいかに理解してもらうかがポイント」と語る。

札幌市出身で北大卒業後、住友銀行(現三井住友銀行)に十年間勤務。札幌に戻り会計事務所で働いた後、二〇〇七年に中小企業の事業再生専門会社を設立。携わってきたのは建設

コンサルでは常に穏やかな表情を崩さない。青ざめた表情の経営者に自らの家族や趣味を紹介した名刺を渡して、警戒心を解きながら「事業再生を必要以上に恐れないで」と説く。札幌市内で妻と三人の子供と暮らす。四十七歳。

(舟崎雅人)

